

あじストーンフェア2015 墓石部門にて【最優秀賞】受賞



写真左：和型 (12寸)

庵治石細目(最上級材0番)

猫脚布団：最近では珍しい猫脚布団の加工を行っています。猫脚の形状は剣で支える難しい形を造作しています。

下台・一枚石：共に庵治石としては大材となる、10才以上の石を使用しています。一枚石においては、一枚の石でできているため、頑丈でばらけることがありません。

大きな部材は庵治石では揃えにくいといわれていますが、弊社では大きな部材、お墓への対応も可能であり、得意としております。

平成27年6月13日(土)～14日(日)にサンメッセ香川にて開催されたあじストーンフェアで、弊社製品が墓石部門最優秀賞に選ばれました。



写真右：宝篋印塔 (9寸)

庵治石細目(最上級材0番)

相輪：蓮華を溝彫りではなく、立体的に花びらの形を切り出し、仕上げています。

伏鉢：加工が難しく省かれることの多い伏鉢を造作し、宝篋印塔本来の形状で作り上げています。

笠：上部6段、下部2段式。大入れを作っています。塔身：梵字部分は紋出し加工、中心には宝篋印陀羅尼経を納める穴を開けています。

基礎：下部に上蓮華、逆蓮華があり、何れも庵治型の三枚華で、丸みと柔らかさを持ちながらも、シャープですっきりとしたラインを出しています。大入れ加工を施しています。

外柵 (2.7m×2.5m)

庵治石細目(26番)

庵治石細目の上級材を使用したビシャン仕上げです。ビシャン仕上げは伝統的な加工の仕上げ方法です。弊社には伝統的な作業を熟せる職人が揃っております。

弊社ブースでは庵治石の特徴を伝えるパネル展示をいたしました

長い歴史

千年以上の歴史に磨かれた銘石

庵治石の歴史は古く、平安時代から使われ始め、安土・桃山時代には京都男山の石清水八幡宮再建、江戸時代初期には玉藻城築城、江戸時代後期には屋島東照宮にも庵治石が使われていたという史実があります。

製品加工の発祥は670年以上前の1339(暦応2)年といわれます。大阪和泉国から多数の石工が定着し、庵治産地が石材加工の拠点としての機能を持つようになりました。大正時代から昭和にかけて庵治石が広く全国的に知られるようになり、現在に至ります。

今では「庵治石」は日本を代表する銘石として、その地位を不動のものとしています。

高い品質

美しく高品質を誇る最高級石材

庵治石の誕生は約 8000 万年前と他の地域の花崗岩と比較すると若い石です。それ故に石質は結晶が緻密であり、硬度は水晶と同じ7と硬く、粘りがあり、吸水率はわずか約 0.2%と水を吸いにくい物理的特性を持っています。その上、艶のりも良く、耐久性に富んでいるという特徴から、庵治石は墓石をはじめ様々な用途の石製品に非常に適した石質といえます。

また、他の石にはない「斑」という奥行きを感じさせる二重縞のような美しい模様を見せてくれます。生産量が少量しか採れないため、その希少性と相まって日本で一番高価な石として取り扱われています。

恵みの地

最高の庵治石が産出される丁場

高松市庵治町と牟礼町にまたがる五剣山の麓で、庵治石の採掘及び加工は行われています。庵治産地は採掘業者が約 40 社、加工業者が約 220 社あり、日本三大産地の一つに上げられています。

今回展示している製品は、大久保家所有の大丁場地区にある(有)太田秀雄石材店から採石された石を使っています。神聖な丁場では、自然の恵みへの感謝と環境へ充分な配慮のうえ、採掘が行われています。現在採掘している面積は大丁場地区において約 30%、体積は約 20%であり、埋蔵量は非常に多く、今後も安定して供給できる体制をとっています。

優れた技

伝統と先端技術で守られる品質

庵治石を良い製品として仕上げるためには、材質だけではなく、それに相応しい高い技術も欠かせません。

山での採掘には最新のダイヤモンドワイヤーピースソーや機械を使用したり、高い経験値や勘が必要とされる火薬による爆破によって切り出されています。

加工では伝統的な技術と、電気やエア工具による最新の技術を駆使して作られています。尚、弊社では砥石研磨にこだわり、丹精込めて磨きあげています。丁寧に時間をかけて仕上げたきめ細やかな下地に、専用工具を使用し低温で艶出しを行うことで、艶の耐久性を向上させ、光沢度 98 という鏡面に近い数値を実現しています。



大川石材では毎年テーマを設定し、パネル展示を行っています。今年は地元庵治石の特徴をパネルにいたしました。

多くの方が足を止め、パネルをご覧くださいましたことを嬉しく感じます。

ブースデザイン「神水(ジンスイ)」：霊験があるとされる竹の節目のたまり水をイメージしてに竹と流水の背景デザインにいたしました。



石のメッセージを知っています。

株式会社 大川石材

〒716-0121

香川県高松市牟礼町牟礼2775番地13 Tel 087-845-9640 Fax 087-845-7510

E-mail info@ookawasekizai.com URL http://www.ookawasekizai.com/